

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？

はい

✕

いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？

✕

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i

社会環境の変化、制度改正の見込み

を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

近年の観光客動向として体験型の観光は人気がありキャンプは依然としてその中心商品のひとつであることから社会ニーズに適合している。当該キャンプ場は、しまなみ海道の中央に位置し今治市内で最も大規模な施設であり年間9,000人程度の利用があり、しまなみ海道観光推進において重要なコンテンツのひとつといえる。また、管理運営において地域住民の雇用の確保にも貢献している。今後とも継続した管理運営が望ましい。

1. 代替性

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい	✕	いいえ

(相対的評価)

		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	✕	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準		
設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある	✕	ない

【評価シート】

1. 代替性

項目②	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？						
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	業務等の内容が具体的に提示できていない	業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない	
(絶対的評価)		評価基準					
		ある	ない				
設問 2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない				
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等は提示されているが、検証ができていない	根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	施設の性質上議論できない	

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】

【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？

✖

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？

市全体陸地部(全体)又は島しょ部(全体)中学校区✖その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。

市内陸地部・島しょ部だけでなく、県内外からの利用客を対象として施設の管理運営を行っている。

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)

交通機関利用者の年齢✖利用実態のデータその他()

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。

(社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)

申込書やアンケート等により、利用者のゾーニングを把握している。

イ. この施設に広域性がありますか？

(「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)

✖

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

キャンプ場施設の性質上、利用客は県内外客の利用が多い。また昨今のアウトドアブームからオートキャンプ場への需要が高まっている。
当施設が担う役割は設置当初よりも大きく、目的や利用実態からも広域性を有していると判断できる。

ウ. この施設に拠点性がありますか？

(「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)

✖

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。

昨今のアウトドアブームからオートキャンプ場への需要が高まっている中で、水道、トイレ、シャワー、コテージが整備されている施設であり、しまなみ海道沿線のアウトドア施設の中心的な役割を担っている。

【評価シート】

1. 代替性

項目③

この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

(相対的評価)

設問 1

この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。

3

広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている

✖

2

広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができている

1

広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている

0

広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない「代替性あり」

ー

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問 2 (70-Q4)

この施設に広域性又は、拠点性がありますか。

✖

ある

ない

44003_TK01_000003

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？

(条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

競合していない ✕ 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)

今治市キャンプ場条例を設置根拠とする施設は大三島台キャンプ場、伯方地区の鶏小島キャンプ場、船折瀬戸キャンプ場等がある。

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

設置目的を同じとする施設は大三島台キャンプ場、伯方地区の鶏小島キャンプ場、船折瀬戸キャンプ場等が該当する。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

体験型レクリエーションの場を確保し、もって地域産業の育成及び地域間交流の促進を図る施設は、大三島台キャンプ場、伯方地区の鶏小島キャンプ場、船折瀬戸キャンプ場等が該当し、互いに水道、トイレ、シャワーが整備されている。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	いない	✕	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	✕	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	✕	いる

⑤施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？

(設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

競合していない ✕ 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

大三島に民間のキャンプ場がないため。大三島には市営キャンプ場の2施設が立地しているが、多々羅キャンプ場はコテージを併設しているなど過剰感はない。伯方島に民間のオートキャンプ場として「ドルフィンファームしまなみ」が存在する。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

大三島に民間のキャンプ場がない。
大三島には市営キャンプ場の2施設が立地しているが、多々羅キャンプ場はコテージを併設しているなど過剰感はない。伯方島に民間のオートキャンプ場として「ドルフィンファームしまなみ」が存在する。

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	✕	いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	✕	いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】	
ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？	
☒ 及ぼす	☐ 及ぼさない
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (<u>与える影響範囲</u> 、 <u>影響する内容</u> 及び影響すると考える <u>対象者</u> について、 <u>具体的な数値</u> を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか <u>具体的に</u> 記述してください。)	
(与える影響範囲(対象者含む))	(影響する内容・根拠)
利用客9000人 (年間)	キャンプ場施設がなくなることによる市民への影響は少ないが、昨今のキャンプやBBQ、焚火をはじめとするアウトドアブーム、オートキャンプの流行があるので、利用者にとって一定の影響を及ぼす。また、平成30年7月豪雨災害以降、近隣の船折瀬戸キャンプ場も休止の状態が続いていることから、手頃な価格で利用できる市営のキャンプ場は継続して運営する必要がある。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	☒ 一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	☐ 及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問 2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	☒ 一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	☐ 影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q 2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	☒ 及ぼす	☐ 及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】

【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？

設定している ☒ 設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？

数値化している ☒ 数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？

変更している ☒ 変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？

また、そのことに対する成果が得られていますか？

(達成度(成果)の 検証方法 について、具体的に記入 してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

平成30年度を基準として過去3年間の利用者数の平均値に3%増したものを数値化目標として設定し、翌年度より検証することとする。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	☒ 数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 2	数値目標に対する成果が得られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	☒ 取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 3 (70-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている	☒ 得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

☒ 終えていない ☒ 終えている

i 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。

(利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

オートキャンプ場であるため年間を通して利用があり、年間約9,000人程度安定した利用がある。体験型レクリエーション施設であるキャンプ場を利用することにより家族や友人などとコミュニケーションを取ることで自主性や協調性などが育まれる。また、しまなみ海道はサイクリングを軸に世界的に注目が高まっており、さらに近年のアウトドアブームの影響もあり、今後もキャンプ場施設の需要は高まるが見込まれる。

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	具体的に示され、かつ内容を検証できている	☒ 理由を具体的に提示できている	理由が抽象的ではあるが提示できている	理由が示されていない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (70-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	☒ 終えていない	終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
【施設が本来の設置目的に沿って利用されているか】	
【違う目的の利用が多数を占めてはいないか】	
ア. 条例等に定める施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
はい いいえ	
設問 1 施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	
設問 2 現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	
オートキャンプ場であるため年間を通して利用があり、年間約9,000人程度安定した利用がある。体験型レクリエーション施設であるキャンプ場を利用することにより家族や友人などとコミュニケーションを取ることで自主性や協調性などが育まれる。また、しまなみ海道はサイクリングを軸に世界的に注目が高まっており、さらに近年のアウトドアブームの影響もあり、今後もキャンプ場施設の需要は高まるが見込まれる。	

④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？	
【利用者の満足度調査を実施しているか】	
【施設のサービスの改善のために、利用者の意見を聴取しているか】	
ア. 満足度調査を実施していますか？	
実施している 実施していない	
(「ア」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
イ. 満足度調査に代わる、利用者の意見を聴取する取組を行っていますか？	
実施している 実施していない	
(「ア」または「イ」で「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)	
ウ. 満足度調査か、それに代わる取組の内容について「何を、いつ、どのように、その効果」を具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)	
受付窓口にて利用者に口頭で常時意見聴取しており、意見や問題等発生した場合には、早急に観光課・支所へ連絡をするよう体制が整っている。	
(「ア」または「イ」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
エ. 今後どのような取組を実施する予定であるか、「何を、いつ、どのように」を具体的に記入してください。	
取組を実施する予定がない場合は、その理由を記述してください。	

【評価シート】

2. 有効性

項目③		施設の設置目的に沿った利用がされていますか？					
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	設置目的に沿った利用ができています	設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	設置目的に沿った利用が見込める	設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	設置目的に沿った利用が現在よりは少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3 (70-Q1)	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい	いいえ				

項目④		満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？					
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	満足度調査を実施していますか。	既に実施済である	今年度実施予定である	次年度実施予定である	実施予定はない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	満足度調査を実施している	満足度調査に代わる有効な取組を実施している	利用者の意見を聴取する制度がある	取り組む意思がない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	いる	いない				

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

✖ 適合している

適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握』し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。
また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正 ・事業計画等での位置づけ ・運営指針の見直し等

近年の観光客動向として、体験型の観光は人気があり、キャンプは依然としてその中心コンテンツの一つであり、利用者数も毎年安定していることから、社会ニーズに適合していると判断できる。しまなみ海道はサイクリングを軸に世界的に注目が高まっており、さらに近年のアウトドアブームの影響もあり、今後もキャンプ場施設の需要は高まることが見込まれる。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	✖ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	✖ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？
(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

行われている

✖ 行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。
(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制、管理方法 ・設置令規、運用規則の見直し

・見直しの時期、頻度

キャンプ場という施設の性質上、管理方法等が硬直化する傾向にあるが、今後、利用者のニーズや動向、他の公営キャンプ場施設等の実態を参考に、見直しを図るか検証する必要がある。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	－
設問 1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	✖ 取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	行われている	✖ 行われていない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア.施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

✖

適切である

適切でない

i「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。
(直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

・満足度調査　・利用者動向　・現状の管理体制　・他自治体の状況　・人員配置

・業務の専門性・特殊性　・地理的条件

キャンプ場は施設の性質上、主な利用が夏場となるため、キャンプ場単体での指定管理制度導入は難しい。また、施設の設置目的を達成するため、常日頃から施設の管理を行い、安価に提供するためには、直営で運用することが望ましい。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)

設問1

管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。

3

問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている

✖

2

問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である

1

問題点は提示できているが、検証ができていない

0

問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」

-

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問2(70-Q7)

施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。

✖

適切である

適切でない

⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア.施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

✖

偏っていない

偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名

活 動 内 容

ii一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)

設問1(70-Q3)

施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。

✖

いない

いる

(相対的評価)

設問2

特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。

3

負担を求める額が適切に算定されている

2

算定されている

1

算定されているが求める負担が十分でない

0

負担を求めている「有効性なし」

-

施設の性質上議論できない

設問3

施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。

3

活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である

2

活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している

1

活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である

0

活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」

-

施設の性質上議論できない

44003_TK01_000008

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】

【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間等で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？

✖ 適応できている

適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)

利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。

「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。

(「適応できていない」と回答した場合)

一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果

受付時に必ず利用者と接するため、意見・要望を聞き取れる体制は整っている。何か意見等あった場合は、観光課・支所へ連絡をするよう指示していることから、迅速に対処することができている。

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果

大きなトラブルがあった場合は、観光課、支所、関連業者に連絡し、迅速な対応ができている。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果

受付窓口・観光課・支所との間で協議を行っており、受付窓口だけでなく、市に寄せられた意見・苦情等の内容・対応方法を共有できている。そのため、迅速な報告、連絡、相談体制が整っている。また、受付窓口から提出される月報を確認し、情報を共有している。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果

営業時間、料金、施設概要、アクセス、問合せ先等を掲載しており、観光課への問い合わせがあった際の反応からしても一定の周知はできていると考えられる。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？						
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	－	
設問 1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	✖ 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	✖ 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	✖ 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	
設問 4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	✖ 取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない	

(絶対的評価)		評価基準	
設問 5 (70-Q5-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	✖ いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？
【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】
【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができているか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し

業務委託内容・範囲の見直し

人員配置の見直し

開館日・時間の見直し

イ.「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる

取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)
(「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)
客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。
指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。
取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果

修繕は最低限のものとしているため管理運営コストは最小額である。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果

受付業務は、レンタサイクル受付業務と同じ場所で最低人員で行っている。

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果

職員が常駐している施設ではなく、最小限の人員で業務を行っているが、業務内容の特殊性も考慮しながら見直しを行っており、一定の効果は得られている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果

開館時間は「宿泊使用の1回」は、正午(連続して2回以上宿泊使用するときは、初回を除いて午前11時)から翌日の11時まで、「一時使用」は、午前9時から午後5時までである。利用客からの開館時間に関する意見等もこれまでになく、適当と言える。

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 4	人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取組んでいない「効率性なし」	対象外	1
設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいるが、思った効果が得られていない	取組んでいない「効率性なし」	対象外	0

(絶対的評価)		評価基準	
設問 6	計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	できている	できていない

44003_TK01_000010

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】

【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

H29

年度策定(予定)

ない

イ. 長期的な改修計画がありますか？

(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

ある

年度策定(予定)

ない

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

実施している

実施していない

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？

(「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)

(計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

現在、大幅な改修の予定はない。

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

設問 1

長期的な管理運営計画ありますか。

ある

ない

設問 2

長期的な改修計画がありますか。

ある

ない

(相対的評価)

設問 3

ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。

取組により、効果が上がっている

取組により、一定の水準を満たしている

取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない

計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」

対象外

0

設問 4

利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。

取組により、効果が上がっている

取組により、一定の水準を満たしている

取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない

計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」

対象外

0

設問 5

施設の長寿命化のための改修を実施していますか。

取組により、効果が上がっている

取組により、一定の水準を満たしている

取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない

計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」

対象外

—

(絶対的評価)

設問 6

施設等の改修等を実施していますか。

している

していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

掛かっていない

掛かっている

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。

(特殊経費の必要性 市場価格との整合性 及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

設問 1

特殊な経費が掛かっていませんか。

いない

いる

(相対的評価)

設問 2

特殊経費が必要ですか。

掛かっていない

効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である

効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である

特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」

3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】

【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

✖ 努めている

努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)

(「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)

下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。

(評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

委託業者により、「おもてなし研修」への参加、及び職員ミーティングの随時実施。クレームや要望には迅速な対応を心がけ、常に親切丁寧な対応を行っているため、接客へのクレームはない。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

利用者からの意見や要望については、受付担当者や観光課、支所と連携して迅速に対応していることから、大きなトラブル等の発生を未然に防ぐことができているものと考えられる。

iii 「新しいサービスの提供」について取組んだ目的・内容・実績・効果

自然を楽しむ施設であり、現時点で満足度の高い施設であることから、過剰なサービスは提供していない。7月豪雨の影響でキャンプサイト内を一部改修することとなったが、迅速な作業により、早急に復旧することができた。

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

R元10月からの消費税増税に合わせて、利用料金の改定を実施した。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果

HPやフェイスブック、観光パンフレットにて掲載し、利用者数の増加に努めており、一定の効果があるものと思料。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果

受付時には施設の安全利用のための注意事項を説明しており、事故は発生していない。H30年7月豪雨災害の影響により一部分をH31年度は施設を休止した。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果

開館時間は「宿泊使用の1回」は、正午（連続して2回以上宿泊使用するときは、初回を除いて午前11時）から翌日の11時まで、「一時使用」は、午前9時から午後5時までである。利用者や受付担当者、地元、近隣事業者からは変更の要望等ないため、適当であると考えている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	✖ 取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	✖ 取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	✖ 取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	✖ 取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	0
設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	✖ 取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	✖ 取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	1
設問 7	開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	✖ 取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)		評価基準	
設問 8	施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	いる	✖ いない

【点検シート】(担当課実施結果)

4. P R 性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？

【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】

【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？

はい ☐ いいえ ☒

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)

・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。

(利用者数、収入金額、問い合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

【評価シート】

4. P R 性

項目①	施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？						
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	☒ マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	☒ PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	☒ 効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	0

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？

【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。
・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)
・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

上浦町連合自治会各地区会長、観光協議会役員等に対し、現状と課題を説明した後、意見交換を行った。その後、意見交換した内容をもとに管理運営計画(案)を作成し、2回目の対話で承認を得た(2回のうち1回は書面)(H29.11.20～H30.2.23)。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。
(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？

はい

いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。
(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

【評価シート】

5. 市民参画

項目①	施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？
項目②	市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	—	
設問1	管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2	市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問3	市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

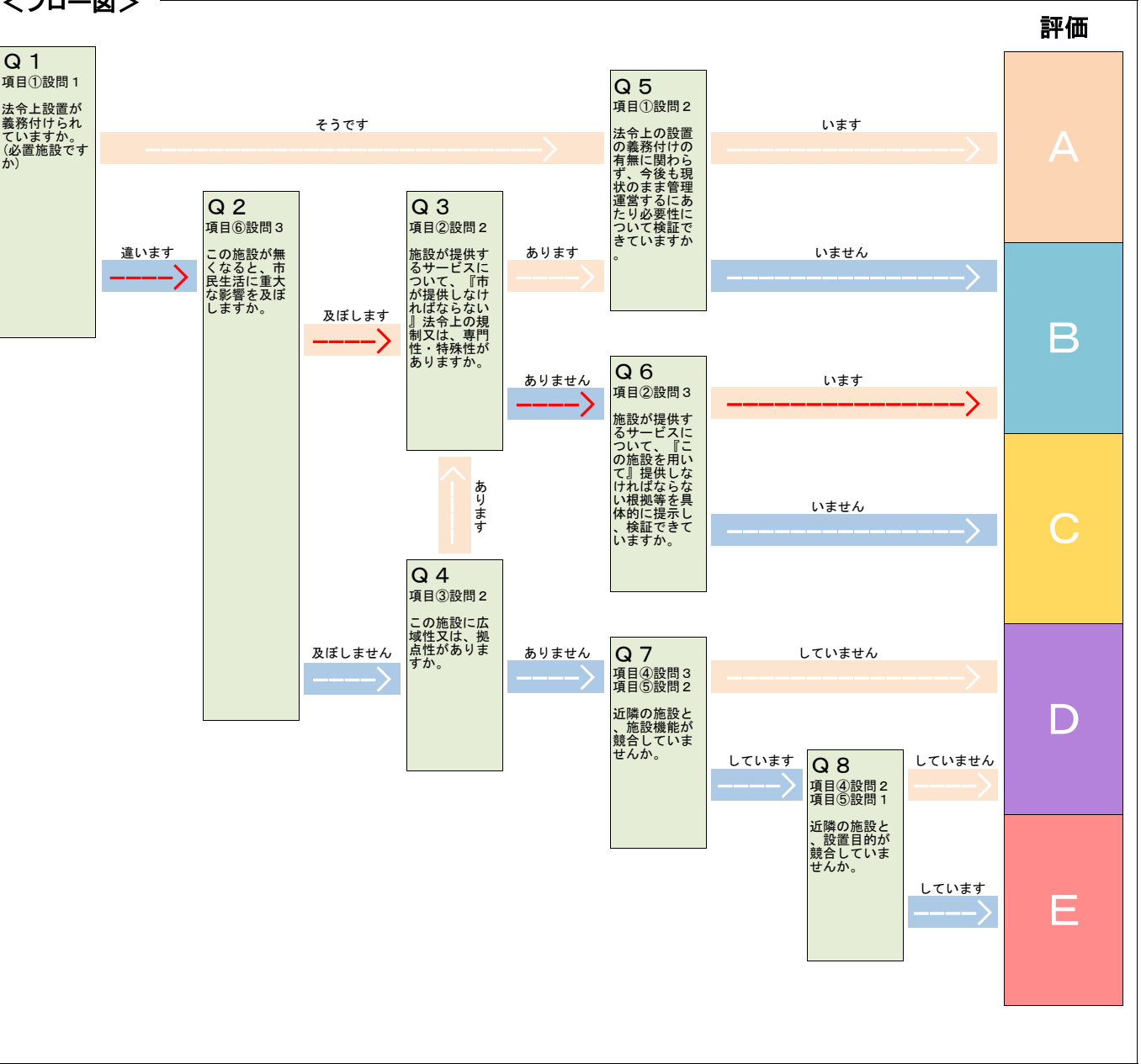
代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答		(評価フロー図対応)
				YES	NO	
Q 1	項目①	設問 1	法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ	
Q 2	項目⑥	設問 3	この施設が無くなると、市民生活に重大な 影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない	
Q 3	項目②	設問 2	施設が提供するサービスについて、『市が 提供しなければならない』法令上の規制又 は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない	
Q 4	項目③	設問 2	この施設に広域性又は、拠点性がありま すか。	ある	ない	
Q 5	項目①	設問 2	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、 今後も現状のまま管理運営するにあたり 必要性について検証できていますか。	現状を理解して 具体的に検証 できている	一定の評価が できる検証がで きている	抽象的ではある が検証できてい る
Q 6	項目②	設問 3	施設が提供するサービスについて、『この 施設を用いて』提供しなければならない根 拠等を具体的に提示し、検証できていま すか。	根拠等が具体的 に提示され、 適切に検証され ている	根拠等が具体的 に提示されて いるが、検証が 不十分である	根拠等は提示さ れているが、検 証ができていな い
Q 7	項目④	設問 3	近隣の市有施設と、施設機能が競合してい ませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 2	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合し ていませんか。	いない	いる	
Q 8	項目④	設問 2	近隣の市有施設と、設置目的が競合してい ませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 1	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合し ていませんか。	いない	いる	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問3〕
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q8	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問1〕

<フロー図>



代替性（観点別評価）	B
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

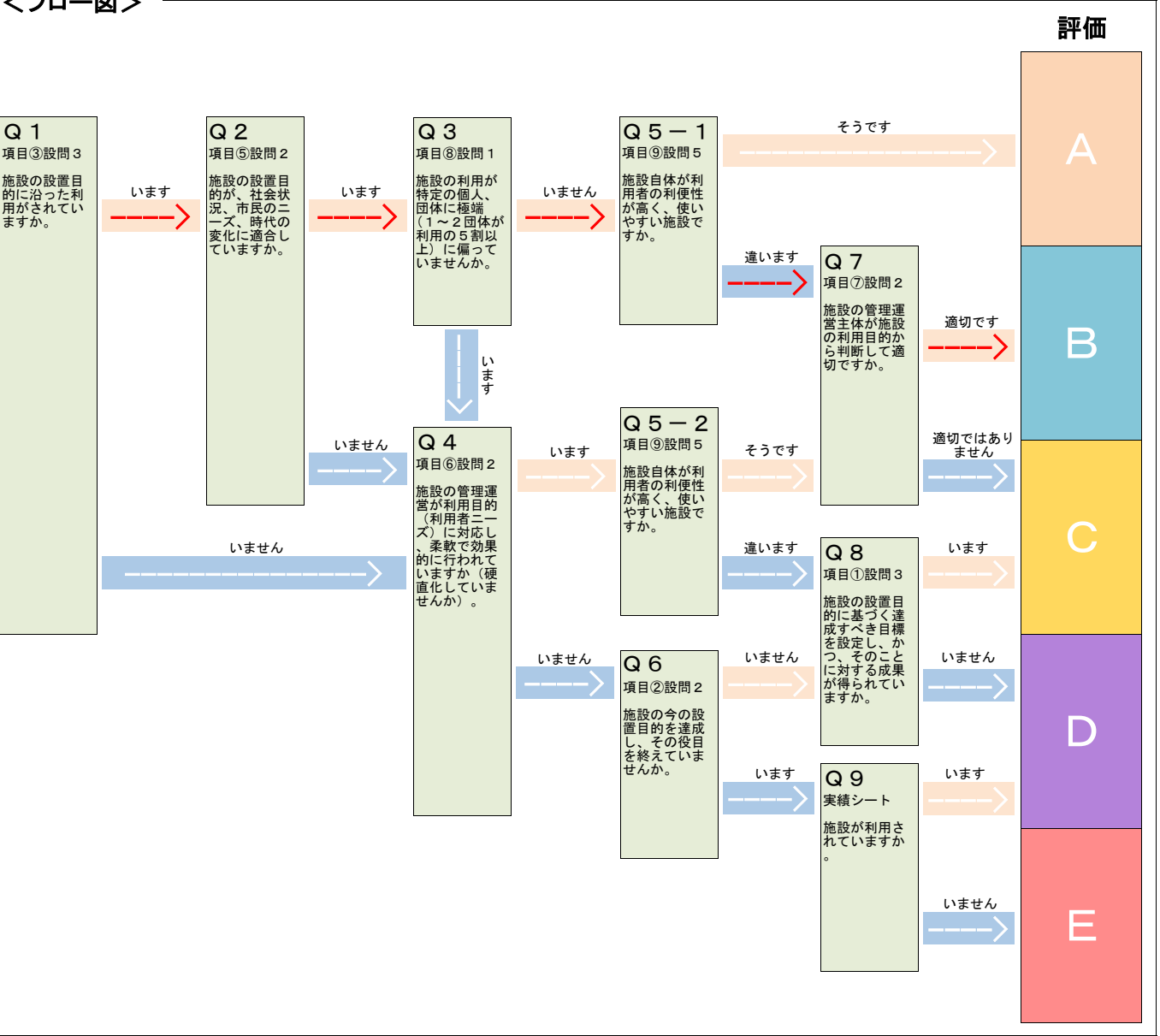
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答 （評価フロー図対応）	
				YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい	いいえ
				✖	
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している	していない
				✖	
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2 団体が利用の 5 割以上）に偏っていませんか。	いない	いる
				✖	
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている	行われていない
					✖
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい	いいえ
					✖
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	終えていない	終えている
				✖	
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	適切でない
				✖	
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている	得られていない
					✖
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている	されていない
				✖	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

＜フロー図＞



有効性（観点別評価）	B
------------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効 率 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	23.8 %	D
2	項目①	設問 4	人員配置について見直していますか。	1		
3	項目①	設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	1		
4	項目④	設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	0		
5	項目②	設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	0		
6	項目②	設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	0		
7	項目③	設問 2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目①	設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	1		
9	項目④	設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	0		
10	項目④	設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	1		
11	項目①	設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	0		
12	項目④	設問 1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④	設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	1		
14	項目④	設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	0		
計				10		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2		⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3		⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6		⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10		⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13		⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14		⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	80%	以上90%未満
C	60%	以上80%未満
D	20%	以上60%未満
E	20%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	0	0.0 %	E
2	項目①	設問 2	P R 力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	0		
3	項目①	設問 3	P R の結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	0		
計				0		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

P R 性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

市民参画

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問 1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	11.1 %	E
2	項目①・②	設問 2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	0		
3	項目①・②	設問 3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	0		
計				1		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

市民参画		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観 点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	B	3	× 10	30	61.8%	C
	有効性	B	3	× 4	12		
	効率性	D	1	× 5	5		
プラス観点	P R 性	E	0	× 1	0		
	市民参画	E	0	× 1	0		
総合評価点数					47		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B－	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C－	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D－	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未 満
E－	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「－」（マイナス）判定となります。

総合評価コメント「施設のあり方方針」	公の施設としての見直し案
管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	